



竜西小だより

令和7年度 竜北西部小学校 第7号

文責 校長 山崎 知博

学校HP <https://es.higo.ed.jp/ryuhokuw/>

【随時更新中です。是非ご覧下さい！】

学校教育目標 自分・相手・まわりを大切にし、一人一人が輝く 竜西っ子～ふるさとを愛し、多くの人から応援してもらえる児童の育成～

6年生の良さをしっかり発揮できました！～10/23・24 修学旅行～

10/23・24に実施した長崎への修学旅行は、素晴らしい天気に恵まれ、6年生にとって大変有意義な2日間となりました。

今回の修学旅行では、様々な場面で6年生が自分たちの良さを発揮してくれました。

1日目の平和学習では、被爆者語り部の方やフィールドワーク案内ガイドさんの話を、メモを取りながらしっかりと聞くことができました。また、平和集会では、あの広い平和公園で、そして、たくさんの観光客や修学旅行生がいる中で、堂々と、大きな声で構成詩を発表し、歌を歌いました。さらに、原爆資料館での見学の様子も非常に素晴らしかったです。

2日目のハウステンボスでの班別活動では、どの班もとてもよくまとまって行動できていた、お互いのことをよく考え、班員みんなで楽しんでいる姿が見られました。この2日間の6年生の姿を見て、とても充実した修学旅行になったこと、そして6年生の良さがしっかり発揮できた修学旅行になったことを、本当にうれしく思いました。



平和公園での平和集会



語り部の方の講話



フィールドワークの様子



ハウステンボスでの班別活動

「心のアンケート～楽しい学校生活をおくるために～」について

本校では、11月の初めに「心のアンケート～楽しい学校生活をおくるために～」を全学年で実施しました。

このアンケートは、児童の思いに寄り添い、いじめの実態を把握するとともに、迅速・適切な対応を行い、いじめのない、すべての児童が安心して、楽しく学校生活を過ごせる学校にしていくことを目的として、県全体で毎年行われています。

また、この「心のアンケート」の実施に加えて、本校では全学年で担任による教育相談を行い、学校生活の中で困っていることや悩んでいること、相談したいことはないか、児童一人一人から話を聞いているところです。

昨年度の「心のアンケート」の結果から、本校では、県平均と比べて「いじめは、どんな理由であってもいけないことだ」「クラスにいじめを許さない雰囲気がある」と答えた児童がやや少ないと分かりました。

この2点を本校の課題として捉え、今年度様々な取組を行ってきています。例えば、学校教育目標に「自分・相手・まわりを大切にする」という言葉を入れたこと、7月の授業参観で親子学習会「心のきずなを深める全校学習」を実施し、全校児童や保護者の皆さんといじめについて考える機会を取ったこと、などもその取組に該当します。

課題の2点については、9月にも全校児童へアンケートを行い、検証しました。昨年度の「心のアンケート」時（R6 11月）との比較は、右のとおりです。成果は着実に現れてきています。今回の「心のアンケート」における結果は、また改めてお知らせします。

これからも、いじめを許さない学級・学校を目指して、学校全体で力を尽くしていきます。

